



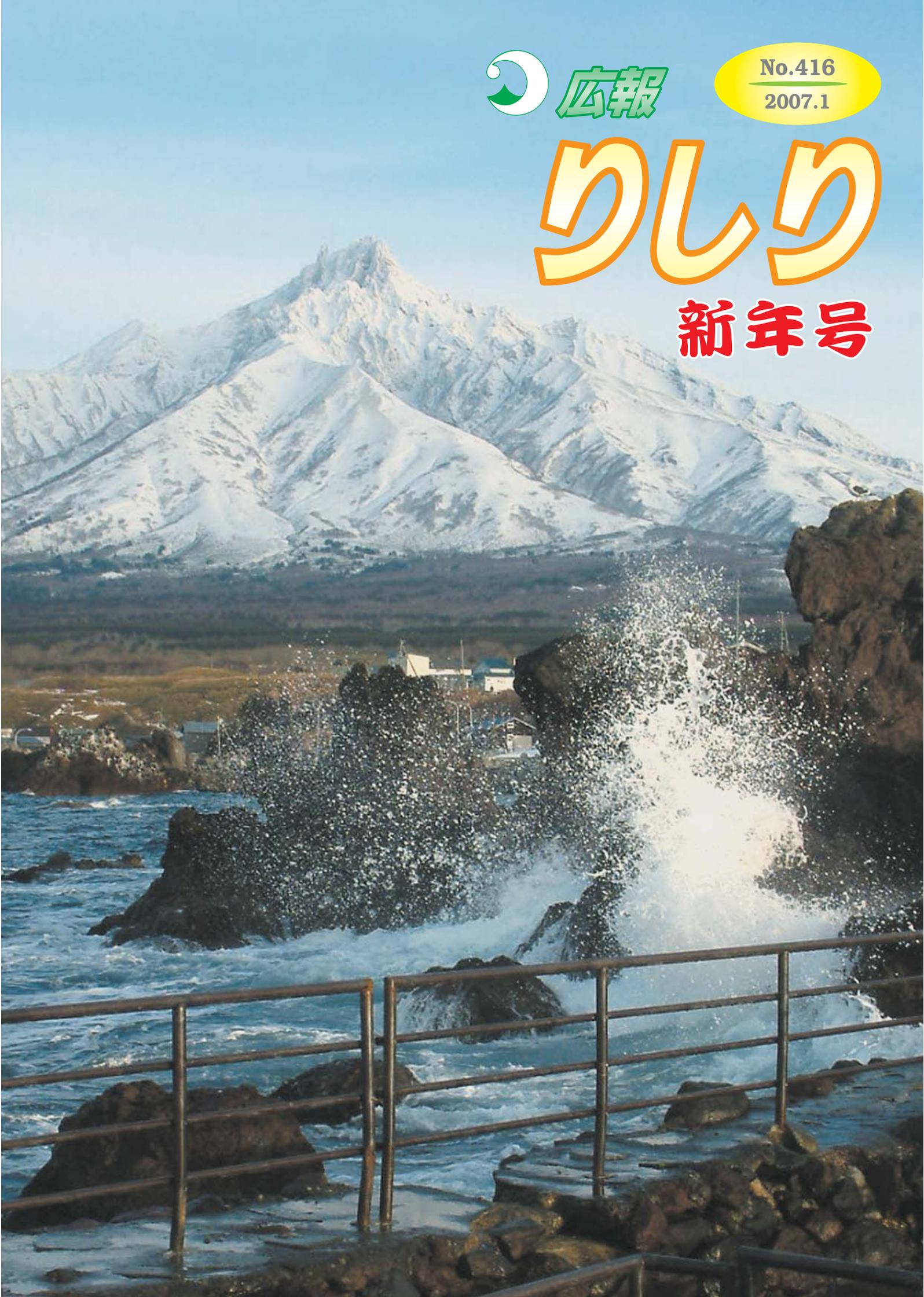
広報

No.416

2007.1

つしつ

新年号





謹んで新春を お祝い申し上げます

平成19年 元旦

町長 田島 順 逸

助役 富 樫 昇 教育長 保 野 洋 一

産業建設課長補佐 松 枝 正 敏	保健福祉課長補佐 葛 西 圭 吾	総務課長補佐 佐 々 木 日 出 雄	教育委員会学芸課長 西 谷 榮 治	教育委員会教育次長 宮 森 英 明	特別養護老人ホーム所長 堀 田 秀 利	砕石事業所長 上 遠 野 浩 志	ホテル利尻総支配人 鎌 田 喜 男	仙法志支所長 齊 藤 順 悦	出納室長 後 藤 博 之	産業建設課長 大 腰 敏	保健福祉課長 北 島 利 行	総務課長 川 端 一 輝
---------------------	---------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	------------------------	---------------------	----------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-------------------	-----------------

市立稚内病院眼科 山 口 亨	札幌医大産婦人科 杉 村 政 樹	札幌医大産婦人科 長 多 正 美	札幌医大産婦人科 寒 河 江 悟 樹	出 張 医 生 伊 東 英 樹	看 護 師 長 堀 田 る り 子	放射線技師長 木 村 保 徳	事 務 長 不 破 保 豊	医 師 川 畑 洋 恵	小 児 科 医 長 浅 井 洋 子	内 科 医 長 小 林 基	副 院 長 庄 中 達 也	院 長 川 畑 秀 伸	利尻島国保中央病院	消 防 署 副 署 長 中 村 和 也	消 防 署 長 山 本 榮 治	総 務 課 長 田 原 滝 雄	消 防 長 中 村 謙 造	利尻礼文消防事務組合
-------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	--------------------	----------------------	-------------------	------------------	----------------	----------------------	------------------	------------------	----------------	-----------	------------------------	--------------------	--------------------	------------------	------------



年頭にあたって

利尻町長 田島 順逸



町民の皆様、新年明けましておめでと
うございます。

輝かしい新年をお
元気で迎えられたこ
とと心からお喜び申
し上げます。

昨年は町政全般に
関しまして深いご理
解とご協力をいただ
き、深く感謝申し上
げます。

さて、地方を取り
巻く情勢は国の三位
一体改革が進められ、
税源が国から地方へ
移し替えになるなど、
地方行政の構造も大
きく変化を迫られて
います。特に本町に
とっては、歳入の太
宗をなす地方交付税

が大幅な減額というこれまでに
ない厳しい財政状況にあり、財
政の健全化が最重要課題となっ
ていることから、徹底した歳出
の削減や歳入増の見直しを図っ
ていくことが必要であります。

政府発表では、景気回復がな
されたという報道がされていま
すが、道内、特に道北にあつて
はまったくその実態にないのが
現状であり、今後においても益
々厳しい状況が続くことが予想
され、町民皆様にもこれまで
ない厳しい痛みをお願いします
とになるかと思いますが、破綻
を避けるためにもより一層の見
直しが必要になるものと思われ
ます。

これからの町づくりは、町民
自らが地域の問題や課題に当事
者意識を持ち、自らが主体とな
って取り組んでいかなければな
りません。そのための組織づく
りの一つとしてNPO法人の活
動があります。行政主導ではな
く、町内外の利尻ファンの方々
にも参加願うことと、民間資金
を活用し、住民が直接まちづく
りに参画し地域資源の見直し等
による新しい雇用の場を創出す
るため、本年はこうした民間に
よるNPO法人設立を含めた活
動を積極的に支援していきたく
と思っております。

町村合併問題については、町
議会の意向も踏まえ利札三町で
の枠組みの中で、合併について
協議ができればと思っております。
基幹産業の水産については、
昨年はウニが価格安であったも
の、天然昆布や養殖昆布、な
まこの生産が好調に推移した結
果、両漁協の取扱金額は約18億
5千万円と見込まれ、平成三年
以来十五年ぶりの生産状況とな
った外、なまこの人工採苗にも
成功、豊かな浜づくりに意義深
い年であったと思えます。今後
とも両漁協と一層連携を密にし
ながら、漁場や漁業資源の適切
な管理対策と沖合底引漁業の操
業秩序について道や関係団体へ
強く要望を続けることをはじめ、
安全・安心の商品づくりの徹底
や、今や流通の主流となってい

るB to C（生産者から消費者へ）
といったインターネット等の活
用による販路の拡大、「利尻町〇
〇産利尻昆布」のブランド化や
昆布養殖事業の推進、このほか、
厳しい漁業資源の早期増産対策
としての広域漁場の整備や高付
加価値対策、離島漁業再生支援
事業の活用、杓形港耐震強化岸
壁の整備と大型客船などの利用
促進、仙法志漁港等各漁港の整
備などを進めたいと思っていま
す。

観光面ですが、観光客の入込
み数はここ三年程減少傾向にあ
りますが、管内連携した宣伝活
動を活かし、体験メニュー（海藻
押し葉、昆布干し体験）を含めた
独自の観光ルートの設定、利尻
ならではの食事提供や人的交流
による島人情の提供など、田舎
にあつて都会では味わえないも
のを新しい観光資源として取り
組んでいく必要があります。更
に、利尻の素晴らしい自然環境
を具体的な「形」として情報発信
すること、都会に住む団塊の
世代の方々を対象とした「長期
滞在型観光」「プチ定住」といっ
た誘致活動も考えていきたいと
思います。また、引き続き利尻タ
ウンガイドの養成や大型クルー
ズ船の誘致、利尻ふれあい温泉

の宣伝活用等、これまでのハード
を活用したソフト事業の開発を
含め、観光協会や商工会と協議
しながら推進して参ります。
福祉・医療等の充実では、共
に助け合い支え合う地域福祉を
目指し、地域包括支援センタ
ーを核とし、高齢者及び障害者福
祉の充実や訪問介護、病院の看
護サービス事業、少子化対策と
して児童などへの子育て支援事
業（学童保育、次世代支援各種
事業）、「りしり健康づくり21」
の各種保健事業、医師等の確保
と信頼される医療体制の充実、
自主防災会の全町的な組織化等
を進めて参ります。

生活環境では、継続事業の道
路、簡易水道、下水道、海岸保
全、治山事業、緑の環境づくり
の推進事業、更には声かけ運動
の推進により町民一人ひとりが
声をかけ合い、心のかよった町
づくりを進めて参ります。
本年も町議会や町民皆様のご
意見とご理解、ご支援をいただ
きながら、常に初心を忘れるこ
となく最善をを尽くして参りた
いと思えます。

どうか町民皆様にはお健やか
で、幸せ多い年でありますよう
心からお祈り申し上げます。年頭
ご挨拶とさせていただきます。



年頭にあたって

利尻町議会議長 藤井 信幸



町民の皆様、明けましておめでとございます。

希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、町議会の活動に対し、深いご理解とご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年も国内外では地震が発生し、又、道内においても低気圧の影響による竜巻災害が起き、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

又、若い児童を狙

った凶悪犯罪や親子の絆の崩壊による殺害・虐待、あるいは、いじめを苦に自殺する児童・生徒が後をたたく、憂慮する事態であり心の痛む年でもありました。

道内では、駒沢苫小牧高校が決勝戦で37年ぶりとなる再試合を演じ、北海道日本ハムファイターズが北海道へ移って三年目で日本一となり、アジアシリーズでは優勝するなど、スポーツでは明るい話題もありましたが、

一方では市町村の財政破綻や長期借入問題が表面化するなど、地方自治体における財政危機が大きくクローズアップされた年でもありました。

当町におきましては、杵形港に整備中の耐震岸壁の一部供用開始に伴い、大型客船が接岸し

多くの観光客が来町しました。また、昨年の議会議員選挙から定数を十四名から八名に削減し、少数での議会運営となりましたが、町政振興や地域に何をなすべきかを考え、将来的展望を見極めていかなければなりません。

一方、基幹産業の漁業は、ホッケ巻網漁は昨年と同様にまだ厳しい状況でありましたが、ナマコ漁は中国需要の影響もあり価格高により増収となりました。

ウニ漁は数量的には昨年より若干上回りましたが、金額では価格安により減収となりました。天然昆布・養殖昆布では水揚げ増大により大幅な増収になり、杵形・仙法志両漁協の純生産高は近年にない水揚げとなりましたことは大変喜ばしい限りであります。

又、観光面では、管内をはじめ当町におきましても、旭山動物園や知床・沖縄ブーム等により、入込み数は昨年を下回り厳しい年となりました。

昨年末より、原油価格が幾分下落してきましたが、まだまだ高値が続いており、自治体や各方面に影響が出ているばかりか、町民の方々も大変苦慮されてお

られるものと思えます。国政においては、国の地方分権の推進に伴う、三位一体改革による補助金・負担金等の4・7兆円の削減や今年から実施される3兆円規模の税源移譲をはじめ交付税の見直しによる5・1兆円規模の削減による新型交付税の検討など、当町にとつては、一層厳しさを増しており、新行財政改革推進計画に基づき、緊急性・効率性・効果性などを考えながら、より適切な財政運営の推進が更に肝要となります。

この厳しい時こそ、町民一丸となつての町づくりが求められているのは勿論ですし、町・議会をはじめ町民皆様の英知とアイデア、労力を結集し、町の振興発展を図っていく必要がありません。

今後においても、更なる行財政改革や合併問題など幾多の課題が山積しておりますが、その解決に向け努力をして参ります。結びに、平成十九年が皆様にとりまして、最良の年でありますよう祈念致しまして、年頭のごあいさつと致します。

副議長 蔵 昭南

議長 吉 田 浩 二

議長 松 村 栄 悦

議長 遠 藤 忠

議長 七 尾 啓 二

議長 江 戸 克 廣

議長 惣 万 優

事務局長 田 尻 隆 志

(以下議席順)

新年 謹賀

年頭に当たって

北海道宗谷支庁長 日野 健 一



新年あけましておめでとうござい
ます。

輝かしい新春を
迎え、皆様のご健
康とご繁栄を心よ
りお喜び申し上げ
ます。

私にとって、宗
谷で二回目の新年
を迎え、今年も地
域の振興のために、
また新たな気持ち
で取り組んで参り
たいと考えており
ます。

さて、昨年を振
り返りますと、宗
谷管内で初めてと

なる枝幸町と歌登町が三月に
合併し、「海」と「森」を有
する新「枝幸町」が誕生しま
した。

また、「宗谷シーニツクバ
イウエイルート」の指定や、
地域の自然条件を生かした新
エネルギーの導入に向けた動
きのほか、各地域での趣向を
凝らした体験型観光の取組や、
利尻・礼文をはじめ、観光ホ
スピタリティ向上のための活
動が進められるなど、宗谷地
域の資源や特性を生かした多
様な取組が促進された年でも
あり、魅力ある地域づくりを
進めていく上で、明日に向け
た「芽」が芽吹き始めてきた
ものと実感しています。

本年は、こうした将来に向
けた新しい「芽」を着実に育
てていく一方で、引き続き基
幹産業である一次産業の振興
に向け、「つくり育てる漁業」

の推進や漁協の経営基盤強化
などの取組を進めるとともに、
農業では生乳の乳質改善や自
給飼料の生産と作業の共同化
等によるコスト削減などによ
り、安定的な農業経営をめざ
す取組を推進するほか、農水
産物など食品の安全・安心の
確保に向けた施策を進めて参
ります。林業では、間伐材な
どの未利用資源の利活用の取
組や地域の方々とともに植樹
や除・間伐等を行いながら、
協働の森づくりを進めて参り
ます。

また、観光客の減少が続く
宗谷観光につきましても、誘
客力を高められるよう、自然
や食を生かした体験型観光の
推進などの取組なども進める
ほか、リピーターの拡大に向
けた観光ホスピタリティの向
上を図り、魅力ある観光地づ
くりを進めるとともに、「観
光」と「食」を核とした地域

づくりを、一層、進めて参り
たいと考えております。

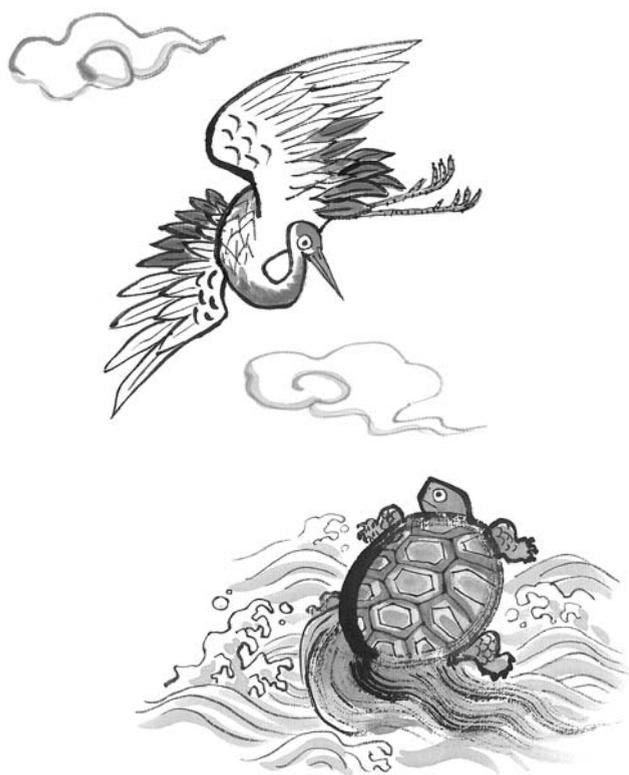
さらに、サハリンとの交流
につきましても、サハリン企
業を招いた商談会の開催など
経済交流の促進が図られつつ
あり、支庁としましても、観
光交流拠点の形成を図るため、
サハリンにおいて観光プロモ
ーション活動を行ってきてお
り、今後ともこうした取組を
進めていくことにより、更な
る交流促進を図って参りたい
と考えております。

地方を取り巻く環境は、大

きな転換期を迎えており、こ
れからは、地域が主役となり、
地域自らが、その主体性を発
揮していく時代が来ています。

こうした中、私をはじめ、
職員一同、地域の皆さんと連
携と協働のもと、直面する諸
課題に取り組んでいきたいと
思います。

今後とも、格段のご理解と
ご協力をお願い申し上げます。
最後になりましたが、みな
さまの本年のご健勝・ご多幸
をお祈り申し上げます。年頭のご
あいさつといたします。



平成17年度 利尻町人事行政の運営等の状況

地方公務員法の改正により、人事行政の公平性と透明性の確保を目的として、各地方公共団体に「人事行政の運営等の状況」を一般に公表することが義務付けられました。

利尻町においても「利尻町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」（平成18年利尻町条例第1号）を制定し、本年度より広く公表することとしました。

平成17年度の状況については、次のとおりとなっています。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員数

区 分	H17.4.1 現在 職員数	H17.4.2～H18.4.1		H18.4.1 現在 職員数
		採用者数	退職者数	
職員数	104名	8	6	106名

【採用者の内訳】（退職者の補充）事務系職員…1 技術系職員…5 臨時職員…2
※臨時職員は昨年度以前に退職した者の補充です

(2) 部門別職員数の状況（毎年4月1日現在）

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
一般行政部門	52人	53人	49人	48人
特別行政部門(教育)	17人	18人	18人	18人
公営企業等会計部門	40人	37人	37人	40人
合 計	109人	108人	104人	106人
職員1人あたりの住民数	26.6人	26.7人	27.4人	26.5人

2 職員の給与の状況

(1) 1人あたりの支給額（平成17年4月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	317,200円	352,242円	43.0歳

※一般行政職とは、保健師、看護師、保育士、介護福祉士、栄養士などの専門的な職種を除いた一般事務、一般技術職をいいます。

(2) 初任給基準（平成17年4月1日現在）

区 分		利 尻 町	国 家 公 務 員
一 般 行 政 職	大 学 卒	170,700円	170,700円
	高 校 卒	138,800円	138,800円

(3) 手当制度の状況（平成17年4月1日現在）

手当名	内 容	備 考	手当名	内 容	備 考
扶養手当	①配偶者……………13,500円	国と同じ	期末 手当 及び 勤 勉 手 当	〔期末手当〕〔勤勉手当〕	
	②配偶者以外の扶養親族 （2人目まで）……………6,000円			6月期 1.40月分 0.70月分	国と同じ
	（3人目から）……………5,000円			12月期 1.60月分 0.70月分	
③15歳以上から22歳までの子供… 5,000円	計 3.00月分 1.40月分				
住居手当	①自己所有住宅……………5,000円	国とは一部異なる	※職務上の段階等による加算措置あり 課長職15% 課長補佐職12% 係長職10% 主任職5%		
	②借家で家賃が12,000円を超える場合 家賃額に応じて、27,000円を限度				
通勤手当	①交通機関利用者 バスなどの運賃に応じて55,000円を限度に支給	国と同じ	寒冷 地手 当	扶養親族などの数に応じて、次の範囲で支給される。 (44,000円～180,200円)	国とは一部異なる

	②自家用車利用者 通勤距離に応じて20,900円を限度に支給				
特殊勤務手当	利尻町には4種類の特殊勤務手当があります。 ①伝染病防疫手当 ②火薬類取扱業務手当 ③潜水作業手当 ④養護業務手当 1人あたりの支給額…9,600円 支給対象職員割合…15.4%	国とは異なる	退職手当	〔自己都合〕〔勸奨・定年〕 勤続20年 21.00月分 27.30月分 勤続25年 33.75月分 42.12月分 勤続35年 47.50月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 ※退職時特別昇給 最高2号俸 勸奨退職制度 有	国とは異なる
			その他の手当	○管理職手当 ○時間外勤務手当 ○特地勤務手当	国とは異なる

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

区 分	勤 務 時 間 等
勤務を要する曜日 (勤務日)	毎週月曜日から金曜日までの5日間 (祝祭日及び12月31日から1月5日を除く)
1日あたりの勤務時間	午前8時30分から午後5時30分まで (うち休憩時間、正午から午後0時45分)
1週間あたりの勤務時間	40時間 (1日8時間の5日間)

(2) 休暇制度

休暇の種類	休 暇 制 度 の 内 容	使用実績	
年次有給休暇	1年につき最大20日間 (前年に未使用日数がある場合は最大20日を翌年に繰越できる)	平均使用日数 8.2日	
病 気 休 暇	療養のため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合、最大90日を限度としてその必要と認められる期間	取得件数13件	
特 別 休 暇	産前産後休暇	出産予定日の6週間前から出産の翌日から8週間の期間	取得件数0件
	育 児 休 暇	生後1年に達しない子を育児する女子職員に対し、1日2回それぞれ30分以内	取得件数0件
	配 偶 者 の 出 産 休 暇	妻が出産する場合、2日以内	取得件数0件
	育 児 参 加 の た め の 休 暇	妻が妊娠中 (産前6週間産後8週間の間) の場合、小学校就学前の子を養育する職員に対し、その期間中に5日以内	取得件数0件
	子 の 看 護 の た め の 休 暇	小学校就学前の子の看護が必要な場合、5日以内	取得件数0件
	忌 引 休 暇	親族が死亡した場合で、葬儀、服喪等の行事等のため勤務しないことが必要である場合、1日から10日間	取得件数4件
	法 要 休 暇	配偶者又は血族1親等に限り、1日	取得件数3件
	夏 季 休 暇	心身の健康の維持、増進及び家庭生活の充実のために、7月から9月までの間で3日以内	平均使用日数 2.1日
	妊 娠 通 院 休 暇	妊娠した職員に対し、母子保護法に基づき、一定期間において必要日数を付与	取得件数0件
	妊 娠 障 害 休 暇	妊娠した職員に対し、つわりなどで勤務に支障がある場合、妊娠中に限り5日以内	取得件数0件
そ の 他 の 休 暇	ドナー休暇、骨髄移植休暇、証人等のための出頭休暇、ボランティア休暇、結婚休暇など	取得件数2件	
無 給 休 暇	介 護 休 暇	負傷疾病又は老齢により親族等を介護しなければならない職員に対し、6ヶ月以内で必要な期間	取得件数0件
	組 合 休 暇	職員組合活動に従事する場合に、必要と認められる期間	取得件数0件

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

区 分	内 容	平成17年度の状況
分 限	分限処分とは、勤務実績が良くない場合、心身の故障のため職務の遂行に支障がある場合や長期の療養を要する場合など、公務能率を維持するために問題が生じた際、任命権者の権限で降任、免職、休職、降給させることができるものです。	該 当 な し
懲 戒	懲戒処分とは、法律又は条例、規則、規程に違反した場合、職務上の義務に違反し又は職務を怠った場合、全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合、免職、停職、減給、戒告となるものです。	停職 1 件 (職務義務違反)

5 職員のサービスの状況

地方公務員法第30条（職員サービスの根本基準）では、すべての職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ職務の遂行にあたっては、全力を挙げてこれに専念しなければならないとされています。

区 分	内 容	違反者数
命令に従う義務	職員は、法令に従い且つ上司の職務命令に従わなければならない。	0 名
信用失墜行為の禁止	職員は、職の信用を傷つけ又は職員の職全体の不名誉になるような行為をしてはならない。	0 名
秘密を守る義務	職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。	0 名
職務に専念する義務	職員は、勤務時間中、職務に注意力の全てを用い、職務のみに専念しなければならない。	1 名
政治的行為の制限	職員は、政治活動等をしてはならない。	0 名
争議行為等の禁止	職員は、ストライキ等をしてはならない。	0 名
営利企業従事制限	職員は、営利を目的とする私企業を営み、又は報酬を得ていかなる事業にも従事してはならない。	0 名

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 職員の研修（平成17年度）

研 修 区 分	内 容	受講者数
道自治政策研修センター研修	法制基礎、政策形成	2 名
地区町村会研修	初級研修、中級職員	5 名
各種専門研修	離島市町村職員研修	1 名
その他の研修	支庁市町村共同政策研究会	1 名
合 計		9 名

(2) 勤務成績の評定の状況

国の方針では、勤務成績の評定については、全職員について各昇給時期（毎年4月、7月、10月、1月のうち年1回）と、6月12月の勤勉手当支給時に行うことになっています。

平成17年度中に昇給を延伸された職員は0人で、勤勉手当を減額された職員は0名でした。

7 職員の福祉及び利益の保護

(1) 福利厚生制度に関する状況

① 職員の健康診断等の実施状況（平成17年度）

区 分	内 容	受診者数
総 合 検 診	人間ドック	50人
職 員 検 診	人間ドック対象外職員の健康診断	48人
腰 椎 検 査	特別養護老人ホームに勤務する職員の腰椎検査	16人

② 福利厚生事業の状況（平成17年度）

本町の職員の年金・健康保険制度は、北海道市町村職員共済組合で行っており、その他の福利厚生事業は、北海道市町村職員福祉協会や町単独で行っています。

区 分	内 容	公費負担額	職員負担額
北海道市町村職員共済組合事業	短期給付事業（健康保険等）、長期給付事業（退職共済年金）、各種資金貸付、人間ドック受診助成、宿泊施設運営事業など	93,258千円	63,955千円
北海道市町村職員福祉協会事業	医療給付、各種貸付、福祉年金、生命共済事業など	1,171千円	1,252千円
町単独事業	勤続25年職員表彰、人間ドック受診助成、結婚祝金、弔慰金、入院見舞金など	905千円	0千円

(2) 公務災害補償制度に関する状況

加 入 団 体	災害件数	災 害 の 概 要
地方公務員災害補償基金北海道支部	0 件	—

8 公平委員会に係る業務の状況

- (1) 勤務条件に関する措置の要求状況 該当なし
 (2) 不利益処分に関する不服申立ての状況 該当なし



【お問合せ先】 利尻町役場 総務課
 ☎0163-84-2345
 E-mail : soumu@town.rishiri.hokkaido.jp

受賞おめでとうございます



全国町村監査委員 協議会表彰

白取記夫氏

永年にわたり町村監査委員として職務に精励し、地方自治の振興発展に貢献された功績が認められ全国町村監査委員協議会長より表彰されました。



総務大臣表彰

鈴枝刀一氏

永年にわたり国勢調査をはじめ世界農林業センサス、漁業センサスなど各統計調査に従事。平成十七年国勢調査事務においては、正確な調査が高く評価され総務大臣より表彰され十二月八日宗谷支庁長から伝達されました。



伴静雄氏

永年にわたり自然保護監視員として自然環境の保全や自然保護思想の普及啓発に取り組みられ自然環境行政の推進に貢献された功績が認められ、北海道知事より表彰され十二月八日宗谷支庁長から伝達されました。



北海道知事感謝状受章

寺田信行氏

永年にわたり統計調査員として職務に精励され統計調査の推進に貢献された功績が認められ、北海道知事より表彰され十二月八日宗谷支庁長から伝達されました。

春休み国内交流事業

ちびっこ探検学校ヨロン島 参加者募集

文部科学省所管の財団法人国際青少年研修協会では「ちびっこ探検学校ヨロン島」の参加者を全国より募集しています。この事業は、沖縄に近い南の島、ヨロン島の青い海と美しい自然の中で仲間と助け合う楽しさを知り、在日外国人小学生と活動・生活を共にすることで言語や習慣を越えて友情を深め、国際感覚を身に付ける第一歩とします。主な活動は、海水浴、さとうきび刈り&絞り、イカダ作り、イカダこぎ、ハーレー船大会など、世界でも有数の透明度をもつ青い海での活動や南の島独特の文化を体験する活動、その他洞窟探検・海岸で野宿する特別サバイバルコースなど。

- 期 間 平成19年3月27日(火) ~4月2日(月)
- 定 員 400名
- 場 所 鹿児島県大島郡与論町
- 説明会 平成19年2月25日(日) 15:30~16:30
- 対 象 小学生(小学2年生~6年生)
- かでる2・7 札幌市中央区北2条西7丁目

【申込み・お問合せ】 財団法人国際青少年研修協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11 大村ビル3階
☎03-3359-8421 FAX 03-3354-2207
E-mail info@kskk.or.jp http://www.kskk.or.jp

所得税確定申告・住民税申告の準備を進めていますか？

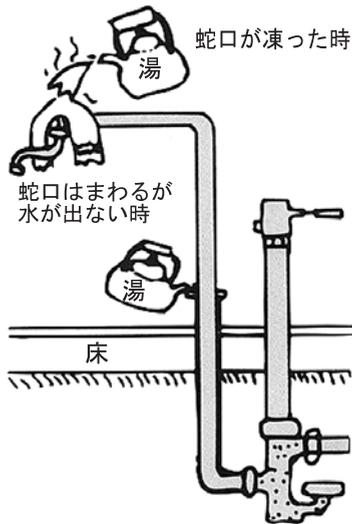
確定申告は、納税者自らの手で、その年の1年間の所得の金額と、それに対応する所得税を計算し、その年の翌年2月16日から3月15日までの間に申告し、納税をする手続きです。

当町においてもこの申告期間に住民税の申告受付と所得税の確定申告を受付します。納税者の方は“税”への関心をより深め、適正な申告ができるよう、申告の準備を余裕を持って進めましょう。

なお、確定申告書が直接ご自宅へ送付された方につきましては、忘れずに申告会場へご持参願います。

	申告前の準備	申告時の持参	その他
漁業者	<ul style="list-style-type: none"> ・販売物の精算書の確認 ・経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理 上記を帳簿等に記帳 ・償却資産申告書を1月31日までに提出 ・個人事業主収支報告書（作成） ・給与・アルバイト賃金支給内訳書（作成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保険証（家族の名前、生年月日等を明確にするものであれば他のものでもよい） ・印鑑 ・生命保険、火災保険の領収書 ・申告前に準備した精算書、領収書、帳簿等 ・社会保険（任意継続）の領収書 ・社会保険（国民年金保険料）控除証明書 	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業の他に給与所得（出稼ぎ日雇等）がある方は源泉徴収票を持参 ・年金を受給されている方は公的年金等の源泉徴収票
営業者	<ul style="list-style-type: none"> ・売上額を月ごとに集計 ・仕入書の確認 ・経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理 ・上記を帳簿等に記帳 ・個人事業主収支報告書（作成） ・給与・アルバイト賃金支給内訳書（作成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記と同じ 	<ul style="list-style-type: none"> ・小売店については棚卸しを必ず年1回行うよう心がけてください ・年金を受給されている方は公的年金等の源泉徴収票
給与所得者	<ul style="list-style-type: none"> ・源泉徴収票の保管 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の他、源泉徴収票 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常は年末調整によって申告は不要ですが、2ヶ所以上から給与を受けている人や1ヶ所から給与を受けて給与のほかに所得がある人は申告をしなければなりません ・年金を受給されている方は公的年金等の源泉徴収票
該当する医療費控除の方	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費の領収書を整理 ・医療費に該当しないものがないか確認 ・交通費がある場合はノート等に整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費の領収書 ・印鑑 ・給与所得者は源泉徴収票 ・入院等の際に医療保険等で補てんされた金額が分かるもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・支払った医療費が10万円以上で10万円を超えた金額が控除されます
住宅取得控除に該当する方	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の登記簿謄本もしくは抄本、建築工事の請負契約書、売買契約書 ・住民票 ・償還金等年末残高証明書 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の書類 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる住宅はほとんどですが、一定の要件がありますので事前に税務係にお問い合わせください

簡単な凍結解氷法



※始めに蛇口の方から配管づたいにゆっくりお湯をかけ、床下の所に多めにかけてください。

水道の凍結を防ぎましょう

もしも凍結したら・・・

- ◎もし凍結した場合は、タオルか布きれを巻いてお湯をかけてみてください。
お湯をかけ、少しでも水が出るようでしたら、「水おとし」を念入りにすることで防げることが数多くあります。
凍結の度合いによっては、長時間不便をかけることもありますので、凍結には十分注意するようご協力願います。
- ◎水を止めるときは蛇口を全開にして水を流しながら「水おとし」を完全に閉めてください。

●緊急連絡先 産業建設課水道係 ☎0163-84-2345

ガスをご利用の皆様へ

ガス事故を防ぐための注意事項

ガス事故による死亡事故の大半は、ガス機器から発生した排気に含まれる一酸化炭素によるものです。一酸化炭素は毒性が強く、**わずかな量でも死に至る**ことがあります。日頃からの注意により、事故を防ぐこともできます。

ガス機器をご使用の際は、「換気扇をまわす」「窓を開ける」など換気に気を付けましょう

- ガスが燃えるには、外からの空気が必要です。
- 換気をしない場合一酸化炭素中毒により死に至る可能性があります。

煙突（排気筒）のついたガス機器を使用の場合、煙突が外れることにより死亡事故に至る可能性があります

- 一酸化炭素を含んだ排気が漏れて、中毒により死に至る可能性があります。
- 煙突のはずれなどにより、最近10年間で、死亡事故を含む26件の事故が発生しています。

屋外設置式のガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防することができます

屋外設置式ガス機器や安全機能（不完全燃焼防止機能）が付いているガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防することができますので、**取替をおすすめします**。詳しくは、メーカーまたはLPガス販売店までお問い合わせ下さい。また、ガス警報器を設置すると事故防止により効果的です。

経済産業省、原子力安全・保安院 <http://www.meti.go.jp/>

医師・歯科医師・薬剤師調査について

医師・歯科医師・薬剤師の方は、2年に一度12月31日現在における住所地、従業している業務の種別を届け出ることが義務づけられています。本年は届出の年にあたるので所定の届出票により平成19年1月15日までに保健所へ提出することになっています。

複数の従業先がある場合には、主な従業先の保健所に届出票1枚を提出します。また、12月31日現在就労していない場合であっても、届け出ることになっています。

【問合せ先】宗谷保健福祉事務所保健福祉部
(北海道稚内保健所) ☎0162-33-2977

男女の出会い応援します 利尻町縁結び相談室

自分の出会いに積極的になってみませんか!

利尻町では、町内の独身の皆さんに素敵なパートナーを見つける手助けを行うため「縁結び相談室」を開設しています。

幸せな恋愛や結婚生活を求めているが、仕事の都合で出会いの機会が少ない方やなかなかパートナーを見つけられない方など、気軽に「縁結び相談室」をご利用いただき、「縁結び名簿」に登録してください。登録された方には、情報や出会える場のセッティングなど相談員等が親身になって応援してくれます。また、縁結びに関する色々な相談、悩みなどにも応援いたしますので、お気軽に「縁結び相談室」をご利用ください。（プライバシーは個人情報保護により守られますのでご安心ください。）

縁結び名簿登録方法・開設場所

本人及びご両親等が直接相談室を訪れるか電話にて登録をしてください。
※電話にて登録の場合は後日登録用紙を郵送致します。

利尻町役場 助役室 ☎84-2345（内線202）平日午前9時～午後5時
教育委員会 教育長室 ☎84-2445（内線 11）平日午前9時～午後5時

室長 富樫 昇 副室長 保野 洋一

相談員 川端 一輝、北島 利行、大腰 敏、後藤 博之、堀田 秀利、不破 豊、中村 謙造
事務局 佐々木日出雄



NPO法人 利尻・島づくりセンター

利尻^{あ-る}Rプロジェクト 発起人会発足

この度、利尻町の提言により「町の活性化を考え、利尻町の民間活力と島外の方々の協力も受けながら町づくりを進めよう」と、利礼地区では初めてのNPO法人設立のための発起人会が発足しました。発起人は、町内の越智義朗さんが中心となり、島外の協力者も加わり5名による発足となりました。

利尻には「自然がある」「資源がある」「文化がある」の“3つのあ-る”をキーワードに“利尻Rプロジェクト”と名付け、また、利尻礼文サロベツ国立公園のRを意識したものになりました。

当面は「NPO法人の設立準備室」として、メンバーを増やしながら設立に向けた活動を進めて参りますのでよろしくお願ひします。

巡回職業相談所 開設します

雇用保険や求人・求職などに関するさまざまなご相談にハローワーク担当職員が適切に対応します。お気軽に会場へお越しください。



●日時：1月16日（火）
午前10時～午後2時まで

●会場：利尻町役場

●内容：雇用保険受給資格の決定
求人・求職の受理、相談及び紹介

【お問合せ】 ハローワーク稚内 ☎0162-34-1120

会場は大盛況!! 楽しいイベントいっぱい!



今年で7回目となる「町民歳末チャリティー祭」が交流促進施設どんとで開催されました。

今年も「カラオケ大会」をはじめ、豪華景品が当たる「大抽選会」や「ゲーム大会」、「模擬店」など様々な催し物が行われ、大盛況のうちに終了しました。今年の事業収益金45万7千円は、全額「歳末たすけあい募金」へ寄附されました。

ご来場の皆さん、たくさんのご厚志ありがとうございました。

2006/12/9



舞台一杯に演技!

第5回劇団「泥土」公演

町民劇団「泥土」の第5回公演が交流促進施設どんとで開催されました。

第1部は現代劇「夕空晴れて」、第2部は江差の繁次郎の話「キンキラキンのキン、カンカラカンのカン」の二本立ての内容。痴呆になった祖母を家族が支えるストーリーに観客は感慨深げに見入ったり、繁次郎のトンチに大爆笑と大成功のうちに幕を下ろしました。 2006/11/25



新年のいあいざわり



利尻島国保中央病院
院長 川畑 秀伸

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。健康は生活する上で最も基本的で大切なことです。私たちの病院は利尻島で暮らす人たちのかけがえのない健康を守るため日夜励んでおります。病院では次のような理念と基本方針を掲げ、皆様が今年も元気で活躍できるように支援して参ります。

●病院理念

地域とともに歩み、良質な医療を提供する、患者さま中心の病院

基本方針

- 1 個人の尊厳を尊重し、説明と同意に基づき、良質な全人的医療を提供します
- 2 予防、救急、高齢者医療を通じて島民の健康を24

- 3 時間365日支援します
- 4 地域の医療機関や福祉施設との連携による継続性のある医療を提供します
- 5 職員教育・研修の充実を図り、医療の質の向上を目指します
- 6 健全な財政を基盤とした運営を図ります

ら自己判断せずに早めに病院にかかることが大切です。

予防に勝る健康法はありません（方針2）。病気になること―予防―が障害を残さない、休業を防げる、医療費もかからない、といった点から最も重要です。正常な血圧、コレステロール、血糖値の維持、適度な飲酒によって心筋梗塞、脳血管障害、糖尿病を防げます。そして、禁煙によって肺気腫、肺癌、喉頭癌が防げます。是非みなさん、自ら健康意識を高めて病気を予防し、健康を維持してください。

や通院手段、診療時間、診療科、患者ケアなどに関して十分対応することができない現状にあります。更に、僻地や地域に医師、看護師が集まらない、医療制度改革から病院の経営が容易ではないといった厳しい環境もあります。今後は、基本方針の3をより進めて高齢化社会に即した医療・福祉のサービスを提供することが求められています。そのためには二つの町が今以上に協力して島内の医療福祉を進めていく必要があります。

良質な全人的医療を提供するには、職員の知識、技能、態度の研鑽は不可欠です。（方針4）。昨年度は23の研修会（開催地、島外10、どんと2、院内11）に延べ約250人の職員が参加しました。この中には、床ずれ対策の研修会、リハビリテーションの研修会、救急研修会といった研修が含まれます。今年度もほぼ毎月、何らかの研修会が実施されており医療の質の向上に努めております。経営については、平成17年度は16年度に比べ、入院患者数で2663人（31・6%）の増加、外来患者数で437人（0・1%）の減少があり、結果的には入院外来ともに収益が伸びています（方針5）。今年も薬剤の見直しなどの経費削減や、包括的医療による診療内容の改善といった病院自らの経営努力を職員とともに実施して参ります。

島内の高齢者人口率（全人口に占める65歳以上の割合）は35パーセントと高齢化が益々進んでいます（方針2、3）。高齢者は病気を抱える人が多く、たとえ病気は無くても筋力や心肺機能の低下から、日常生活においてさまざまな支援が必要となっています。そして、老夫婦世帯や一人暮らしの高齢者も多数存在しています。従来は、このような高齢者の方々に対してリハビリテーション

最後にあらためて、皆様方にとりまして明るいご多幸の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

近年の医療の流れは、患者さまが医療福祉の主役であることが益々強調されています（方針1、2）。この背景には、個人の尊厳の尊重や慢性疾患の増加があります。病気を抱える人に対して、医療者側からの一方通行の指示や指導ではなく、患者さまと医療者が協力して病気を克服していくことが求められています。また、健康な人も自分の健康は自ら守るべく、健康診断や健康相談を積極的に利用し、もし、体調の変化に気づいた

島内の高齢者人口率（全人口に占める65歳以上の割合）は35パーセントと高齢化が益々進んでいます（方針2、3）。高齢者は病気を抱える人が多く、たとえ病気は無くても筋力や心肺機能の低下から、日常生活においてさまざまな支援が必要となっています。そして、老夫婦世帯や一人暮らしの高齢者も多数存在しています。従来は、このような高齢者の方々に対してリハビリテーション

島内の病院と診療所の諸問題について話し合われました。今年も引き続きこの会合は実施される予定です。また、島内の医療、福祉、行政の各機関が連携して良質な医療を提供するために、利尻島保健福祉医療推進会議も立ち上げられました。それぞれの機関の特性を生かして、安心して暮らせる基盤を作っていききたいと思っております。

最後にあらためて、皆様方にとりまして明るいご多幸の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

利尻山にかかった霞を越えて

語り 永田 ナミさん

まれて利尻に帰ってくる事ができたの。それからには鯨が不漁であっても何とか暮らしていけるようになったの。

私が仙法志小学校高等科を卒業したのが昭和十三年。それから鯨漁や昆布採りしていた家業を手伝っていたんです。その頃は家の兄弟も多くて私は八人兄弟だったの。さらに父の兄弟もいて、鯨漁期になると、家族総出で働くので、本家・別家で小さい子がいると、その面倒みるのは私たちが女の役割でした。

これだけ家族が多かったのでも鯨の好不漁の繰り返しは、鯨の刺し網してた私の家族を養っていきけるようではなかったみたいでした。

鯨不漁の年に、私の父、田原清治は何を思ったのか樺太真岡の昆布漁の出稼ぎに行っただんです。そしたらとても考えられないほどの大豊漁に恵

父も少し余裕を持てたのか、仙法志神社祭典となると集落ごとに競い合ってた青年団相撲大会に関わるようになったんです。まずは御崎青年団への相撲の指導。投げ方を教えて、いつも投げられていたように、家では「俺はもうやらん」と言ってたけど、でも自分を投げる若い者を思う気持ちがあったのか、顔はいつもほほ笑んでいました。

そうして奉納相撲大会なる父が土俵の四本柱の一つに座るようになったんです。それは今で言う相撲の審判員なのでしょね。

こうして父が御崎はじめ仙法志の出来事に少しでも関われるようになってから、酒を

飲んでほろ酔いすると語っていたのが「利尻山にかかっている霞にいつも居るんでなくて、そこを自分の努力で超えるんだ。霞を超えて高いところに登るんだ。登れても、登りっぱなしではだめだ。自惚れてはいけない。降りることも考えなくては駄目なんだ」。

徴用で名寄へ

こうした父の語りから自分なりに、少しでもその時の状況に関わっていくことと思つて、昭和十五年六月から十一月まで名寄の亜麻工場に徴用で働きに出たの。その時仙法志から一緒に行ったのが六人でした。その頃、名寄は亜麻の軍需工場になっていて作っていたのは衣料やホースなどの原料。働き手がいなかったのか、北海道の各地から働きに来ていたようです。徴用に

行ったのは一回だけだった。故郷、島での思い出は青年団の集まり。相撲大会となれば集落あげて声張り上げての応援、演芸会では「呑気な商

売やめられない、やめればマンマの食い上げだ」って替え歌で八木節踊ったりしてみんなで盛り上げていたんです。利尻の思い出は今でも私の心の中に大事に残っています。

語り 永田ナミさん。大正十二年六月九日、仙法志御崎の田原家に生まれる。名寄市在住。
採訪 平成十八年十二月一日



仙法志神社祭典奉納相撲大会御崎青年団優勝 昭和19年6月22日

相撲大会出場者はわかって右側から檜森正吉・町村芳一・町村正美・田原 清・干場勝二。
語りの永田ナミさんは女子青年団三列目の左側で洋服を着ている。
父の田原清治は最後列向かって左側の和服に帽子をかぶっている。

わがや の アイドル



山本 ^{りゅうと} 琉斗くん (4さい)
仙法志字神磯 父：浩司 母：和恵

おかあさんからひとこと

いつも明るくやんちゃな琉斗！
いつまでもその明るさを忘れないでね♪

○博物館発利尻情報○

●貧乏で豪傑な神 三吉さん

秋田県のほぼ中央にそびえる出羽山系の一高峰である太平山。山頂には太平山三吉神社がある。三吉とは「生き神」である。草鞋を履き、手に鉞を持ち、好きな煙草、煙管を腰に下げて山仕事に出かけ、働きに働いたが暮らさずはいつこうに楽にならなかつた。太平山神社に参籠すると神示を受けて「生き神」となつた。この神を秋田県秋田市赤沼

の太平山三吉神社から持ってきたのが、明治二十三年に秋田県由利郡から渡島した今井和助といわれている。政泊で鯨建網していたからで、その後、秋田衆が多い神磯に移つた。

無類な豪傑な生き神として信じられ、漁民の日常生活に大きな影響を与え親しまれた。これが今日まで続く仙法志神社祭典の「奉納相撲」として



今井和助が奉納した三吉絵像板

残っている。

利尻島内には杓形字神居、鬼脇字南浜・沼浦・金崎に神社及び石碑が残っている。秋田県から利尻島に渡ってきた人たちが信仰していた。

(利尻郷土史研究会

工藤 浄眞)



宿泊料が割引! 温泉が無料!

ホテル利尻からお知らせ



ご予約・お問合せは
【ホテル利尻】 ☎0163-84-2001
(宿泊の予約は前日まで受付)

日頃町民の皆様には「ホテル利尻」及び「ふれあい保養センター(利尻ふれあい温泉)」をご利用いただき誠にありがとうございます。さて、ホテル利尻では日頃からのご利用に対するお礼と天然温泉「利尻ふれあい温泉」を利用して健康増進とふれあい交流を図っていただきたく、本年も町民に限り宿泊利用料の割引とふれあい温泉の無料開放をすることにいたしました。この機会に町民皆さんが多数ご利用くださるようお知らせします。

【宿泊料の割引について】

- ①割引期間
平成19年1月6日～3月31日
- ②宿泊利用料
1人 5,400円
(1泊2食付 税込)
- ③その他
チェックイン 午後3時
チェックアウト 午前10時

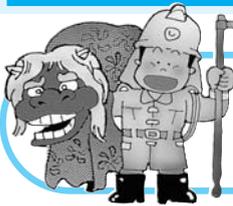
【温泉の無料開放について】

- ①無料期間
平成19年1月1日・2日
※1月3日からは有料となります
- ②入浴時間
1～5日
…午後1時～午後6時
6日以降
…午後1時～午後9時

消防だより

NO.342

【消さないで あなたの心の 注意の火】



平成19年 利尻町消防団 出初式

～沓形地区で挙行!～



と き 平成19年1月7日(日)
分列行進 午後2時より沓形市街
式 典 利尻町交流促進施設「どんと」



*当日は、米田商店から郵便局までの、路上駐車をご遠慮下さいますようお願いいたします。

これからの時期、餅による窒息に注意してください!

もし、のどに詰まらせてしまったら…

咳をすることが可能であれば咳をさせます!

それでも餅が取れない

手の付け根で背中(肩甲骨の間)を
強く4～5回叩きます!

※口の中を見て餅が出てきたら取り除きます。



出動件数 火災 1件 救急 113件 (平成18年11月30日現在)

1月10日は『110番の日』です!

110番は「事件事故に遭った時」「事件事故を見たり聞いたりした時」に
すぐに知らせていただくあなたの声の110番です。

110番を利用する時は、次のことを警察官が質問しますので、落ち着いて教えてください。

- 何がありましたか?
- それはいつですか?
- どこですか? (現場付近の目印を教えてください)
- 犯人は? またはケガ人はどういう状態ですか?
- 事件・事故の内容は?
- あなたの住所・氏名・電話番号は?

利尻町からの110番通報は旭川方面本部で受理しますので、
現場の住所、目印は特に詳しく通報してください。



ぴいぷる

はじめまして! ベイビー

11月28日 富野 佐々木環菜ちゃん (優太)
11月29日 (仙)本町 八木 陽生くん (良樹)

はっぴい・うえでいんぐ

12月4日 神居  杉田 洋介 さん
片瀬有希子 さん
12月12日 泉町  西島 徹 さん
村上加奈子 さん

おくやみもうしあげます

12月11日 政泊 石橋 昇さん (74歳)

ご厚情に感謝します

この度、次の方々から愛情銀行に金一封が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 仙法志字政泊 石橋愛子様から、夫 昇様の香典返しを廃して

【利尻町社会福祉協議会】

●● よせられた善意 ●●

【一般寄附】

- ◆仙法志字神磯 吉田 欽哉 様より
一金 1,000,000円
- ◆利尻建設協会 会長 惣万 徹 様より
一金 150,000円
- ◆杓形字富士見町 (株) 吉安組 様より
一金 100,000円
- ◆杓形字泉町 (株) 惣万組 様より
一金 50,000円

～お詫び～

前回発行した広報りしりNo415 (12月号) の中でお名前の誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

◎はじめまして! ベイビー
(誤) 11月11日 泉町 工藤 こなみ 小波 (博)
↓
(正) 11月11日 泉町 工藤 さなみ 小波 (博)

◎よせられた善意
(誤) グラスポート利尻(株)
↓
(正) グラスポート利尻(株)

運転免許証 更新時講習会

- 1月11日(木) 利尻島開発総合センター
- 2月8日(木) 交流促進施設どんと
- 3月15日(木) 利尻島開発総合センター
- 優良講習 午後5時30分より

更新手続きをした方であれば受講できません。

稚内警察署杓形駐在所 ☎0163-84-2110

【まちの人口】 2,773人 世帯数 1,304世帯 男 1,318人 女 1,455人 平成18年11月末現在

「新たな地域文化の定着を目指して」

海藻おしば・二行詩コンクール

利用価値のなかった雑海藻を「海藻押し葉」として活用し、新たな地域文化として定着させるため、海藻おしばと押し花を組み合わせ、絵画を作り上げた作品に、二行詩を添えて表現する「海藻押し葉・二行詩花融合コンクール」が、海藻おしばの里づくり実行委員会主催で町民を対象に開かれました。

出展作品は小学生から一般まで236点で、11月6日から12日まで交流促進施設で展示されました。また、審査では見事最高賞である利尻町長最優秀賞に、小中学生の部では、新湊小学校1年生の小屋利樹君の「かぜのやま」が、一般の部では、稲葉康平さんの「雪解けの季節」がそれぞれ選ばれました。

各賞の受賞者は次のとおりです。受賞おめでとうございます。



発行
利尻町役場

【小中学生の部】

受賞者一覧表								
利尻町長最優秀賞	小屋 利樹	新湊小学校	佳作	金沢 歩武	沓形小学校	佳作	濱田 英香	沓形中学校
利尻町教育委員長賞	宮田 一輝	新湊小学校	佳作	吉田 有里	沓形小学校	佳作	斉藤 笑	沓形中学校
利尻町文化協会長賞	畑宮 創	沓形中学校	佳作	平田 晋	沓形小学校	佳作	加藤 優汰	沓形中学校
利尻町校長会賞	上野 隼	沓形小学校	佳作	関 一穂	新湊小学校	佳作	砂田ひろみ	沓形中学校
ユニーク賞	中村 竣也	沓形小学校	佳作	今野 竣輝	沓形小学校	佳作	矢田 未来	沓形中学校
アイデア賞	志摩 祐斗	沓形小学校	佳作	斉藤 優	沓形小学校	佳作	西川 真希	沓形中学校
未来賞	安藤 誠基	沓形中学校	佳作	石橋 莉恵	仙法志小学校	佳作	中村 佑介	沓形中学校
審査員特別賞	小屋 大樹	新湊小学校	佳作	立花美都希	仙法志小学校	佳作	長田ゆりあ	沓形中学校
佳作	成田 佳純	沓形小学校	佳作	斉藤 悠	沓形小学校	佳作	高橋 里菜	沓形中学校
佳作	菅原 一哲	沓形小学校	佳作	斉藤 慶斗	沓形小学校	佳作	松村隆太郎	沓形中学校
佳作	成田野乃佳	沓形小学校	佳作	吉安 優人	沓形小学校	佳作	柴田 純輝	沓形中学校
佳作	坂本 唯奈	沓形小学校	佳作	中山 雄太	新湊小学校			

編集
総務課
☎〇一六三(八四)二三四五番

【一般の部】

利尻町長最優秀賞	稲葉 康平		佳作	長内 裕太	利尻高校
利尻町教育委員長賞	多々見洋子		佳作	後藤 蓮	利尻高校
利尻町文化協会長賞	木村 雄介	利尻高校	佳作	菊地 麻美	利尻高校
利尻町校長会賞	吉田 浩樹	利尻高校	佳作	中山みゆき	
二行詩賞	依田 由枝		佳作	堀井 洋子	
アイデア賞	板東 昭		佳作	大原 良子	
未来賞	小松 結菜	利尻高校	佳作	菅原 栄子	
審査員特別賞	杉本 法子		佳作	河合 紀子	
佳作	高田 真衣	利尻高校	佳作	保野 英子	
佳作	田原 真冬	利尻高校	佳作	山下 靖子	
佳作	佐々木和己	利尻高校			



印刷
株国境